



次世代地域リーダー育成プログラム「産業リーダーコース」の上級段階に進んだ学生6名の成果発表が行われました(平成29年1月25日)。

岐阜大学 地域協学センター長 ご挨拶



センター長・教授
益川 浩一

岐阜大学は「地域活性化の中核拠点」を目指し、その推進部局として、地域協学センターを平成25年12月に設置して、3年余りがたちました。平成27年度から地域協学センターが中心となって全学的に展開している「次世代地域リーダー育成プログラム」は、岐阜大学生が岐阜という地域を知り、地域の課題を見つけ、地域の課題解決に向けて行動できる人材を育成するための教育プログラムです。

平成27年度は「次世代地域リーダー育成プログラム」に初めての修了生を輩出し、平成28年度は「次世代地域リーダー育成プログラム」に新しく「産業リーダーコース」を開設するなど、学生が地域・産業界と関わり、大きく成長できる教育プログラムを拡充しています。その取組みは「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業委員会」の平成28年度評価で、最高の「S」の評価を得ています。

こうした本学の取組みをもっと多くの学生の皆さんに知っていただきたいとの想いから、地域協学ニュースを発行する運びとなりました。学生の皆さんのが大きく成長され、地域や産業界で活躍されることを心より願っております。

■TOPICS

- 「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の平成28年度評価で、最高の「S」の評価をいただきました(「S」の評価は全76大学中、岐阜大学含め7大学)。
- 次世代地域リーダー育成プログラム「産業リーダーコース」産業リーダー実践の成果発表会を実施しました。
- 「地域リーダー実践(上級)Ⅰ、Ⅱ」受講生のうち、柳ヶ瀬チームが「#やながせ初心者ツアー」を実施しました。
- 第8回ぎふフューチャーセンター「企業・学生・大学の関係者にとってより良いインターンシップとは何かを考えよう」を実施しました。

02.次世代地域リーダー育成プログラム「産業リーダーコース」産業リーダー実践の成果発表会を実施しました。

次世代地域リーダー育成プログラム「産業リーダーコース」の上級科目「産業リーダー実践」の成果発表会を平成29年1月25日に実施しました。地域科学部・工学部の2年生・3年生の合計6名の受講生が十六銀行から課題の提示を受けて、約3か月間かけて検討し、十六銀行に対して提案を行いました。
(平成29年1月27日の岐阜新聞に記事が掲載されました)



News

■1/29 宇宙工学講座閉講式

高大連携の一環として6月からスタートした岐阜県内の高校生対象の宇宙工学講座の閉講式が行われ、第一期修了生が輩出されました。



■1/30 自己省察と将来のキャリア設計交流会

次世代地域リーダー育成プログラム「産業リーダーコース」の講義の一環で企業人との交流会を行いました。学生からは「将来への不安が減った」「子育てと仕事の両立の話が聞けた」等の声がありました。



■1/31 プロジェクト型インターンシップ成果発表会

株式会社秋田屋本店の新商品広報、本巣市文化ホールの活用の提案を行いました。



新聞掲載されました

03. 「地域リーダー実践（上級）Ⅰ、Ⅱ」受講生のうち、柳ヶ瀬チームが「#やながせ初心者ツアー」を実施しました。

「地域リーダー実践（上級）」は1年を通して、地域の課題解決に向けて実際に活動を行う科目です。今年度は9人が受講し、中津川チームと柳ヶ瀬チームに分かれて取り組んできました。中津川チームは昨年11月に「特産阿岐そば・シクラメン祭り」のリニューアルに伴い花冠ワークショップを企画、実施しました。柳ヶ瀬チームは、「柳ヶ瀬商店街はリピーターが多く新しく訪れる人が少ない」「ネットで情報が見つけにくい」という2つの課題から、Twitterでの情報発信を中心に広報を行い「#やながせ初心者ツアー」を企画。当日(平成29年1月15日)は雪のためキャンセルも出ましたが、午前・午後合わせて13名の参加者に柳ヶ瀬商店街を案内しました。



参加者全員が「また柳ヶ瀬に来たい」とアンケートに回答していて満足度高く実施できた一方で、TwitterよりFacebookの方が反応が良かった等の反省材料もあり、受講生は実際の活動として課題に取り組むことの難しさとやりがいを実感したようです。

04. 第8回きふフューチャーセンター「企業・学生・大学の関係者にとってより良いインターンシップとは何かを考えよう」を実施しました。

地域協学センターが平成28年度に新設した「次世代地域リーダー育成プログラム『産業リーダーコース』」は、インターンシップを核とした3ステップの教育プログラムを実施しています。

今回のフューチャーセンター(平成29年1月25日)はインターンシップ受入企業、大学関係者及び大学生を交え、より良いインターンシップに改善するきっかけにしたいと考え開催しました。参加した学生は「インターンシップに参加する企業の考え方が少しでも知ることができた」「学生としては、このような場は大切だと感じました。インターンシップは学生の成長、就職に大切だと感じており、多様な人たちと話せてよかったです」という感想がありました。



Event Information

URL:<http://ccsc.gifu-u.ac.jp/>

【Pick Up!】

中部地区COC事業採択校学生交流会



学びの成果を
報告します！

3月1日 中部地区COC事業採択校学生交流会

(場所:じゅうろくぱらざ、時刻:13時30分～17時15分、申し込み:不要)

岐阜大学・金沢工業大学が幹事校となり、中部地区を中心としたCOC事業(またはCOC+)採択の大学(昨年度実績11大学)の学生が地域での活動やその成果を学生・大学関係者、地域の方々及び企業関係者に向けて発表します。

3月8日 平成28年度後期合同インターンシップ成果発表会

(場所:岐阜大学サテライトキャンパス、時刻:13時～17時、申し込み:不要)

全学共通教育科目として開講し、単位認定している4科目のインターンシップの受講学生による成果発表を行います。

3月21日 平成28年度地域協学センターシンポジウム

(場所:岐阜大学・講堂、時刻:14時～17時30分、申し込み:不要)

地域協学センターの今年度の取組みを報告します。学生、地域コーディネーター、地域志向学研究プロジェクトの報告をします。次世代地域リーダー育成プログラムの修了生への修了証授与式と合わせ、称号授与も行います。